
 **Vestax**

R-2 *PROFESSIONAL
PRE AMPLIFIER*

取扱説明書

ご注意！

転宅等で輸送される場合は、必ず開梱時と逆の手順で、本品を梱包材で固定し、包装箱に入れて下さい。梱包材がない場合は柔らかい厚手の布で、傷のつかないようにしっかりと包装して下さい。

〒154-0023

東京都世田谷区若林 1-18-6

電話 03-3412-7011

ファックス 03-3412-7013

Printed in JAPAN

ごあいさつ

この度は、VESTAX R-2 プロフェッショナル プリアンプをお買上げ頂きまして誠にありがとうございます。

本機の性能を十分に引出すために、この取扱説明書をお読みの上ご使用頂きますようお願いいたします。

目次

ご使用上の注意	1
安全上のご注意	2
本機の特長	3
各部の名称	3
アイソレーターセクション	4
インプットセクション	4
マスターセクション	5
リアパネルセクション	6
ブロックダイアグラム	7
故障かな?と思ったら保証、アフターサービスについて	8
主な仕様	9

ご使用上の注意

電源について

- 雑音を発生する装置(モーター、調光器など)や消費電力の大きな機器とは、異なるコンセントを使用して下さい。
- 接続する際は、誤動作、スピーカーなどの破損を防ぐため、必ず全ての機器の電源を切ってから行ってください。

設置について

- この機器の近くにパワーアンプなどの大型のトランスをもつ機器があると、ハム(うなり)を誘導することがあります。この場合は、この機器との間隔や方向を変えてください。
- テレビやラジオの近くでこの機器を動作させると、テレビ画面に色むらが発生したり、ラジオから雑音が出ることがあります。この場合は、この機器を遠ざけて使用して下さい。

お手入れについて

- 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れをふき取って下さい。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きして下さい。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナーおよびアルコール類は、使用しないで下さい。

修理について

- お客様がこの機器を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また修理をお断りする場合がございます。
- 当社では、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後、6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げの店または、当社商品の取り扱い店にご相談ください。

その他の注意について

- 故障の原因となりますので、スイッチ、ツマミ、入出力端子などに過度の力を加えないで下さい。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐためプラグを持って行ってください。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がかからないように、特に夜間は音量に十分注意してください。
- 輸送や引越しの際は、この機器がはいっていたダンボール箱と緩衝材、または同等品で梱包してください。

安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしていますので「安全上のご注意」の内容をよくご理解下さいようお願い致します。



警告

この表示を無視して誤った使い方をすると、人が死にまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



電源プラグをコンセントから抜く

- 記号は行為を強制したり表示する内容を告げるものです。図の中に具体的な表示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。



分解禁止

- 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な表示内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



指を挟まれないよう注意

- △ 記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な表示内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

警告



電源プラグをコンセントから抜く

- 万一、煙が出ている、変なおいや音があるなど異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
- 万一、内部に水や異物などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



水槽での使用禁止

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

注意



電源プラグをコンセントから抜く

- お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



- オーディオ機器、スピーカー等の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。又接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。
- 電源を入れる際には音量を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力傷害などの原因となることがあります。
- 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にはこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談してください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



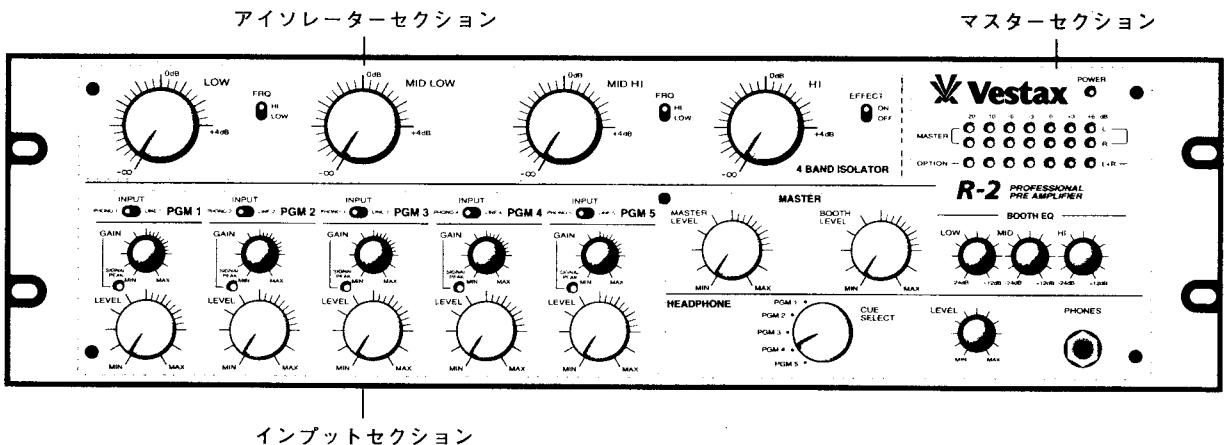
- 調理台や加湿器のそばなど湯煙が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に湿度が高くなる場所に放置しないでください。部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

本機の特長

- R-2は、IC・スイッチ・ロータリーボリュームといった構成部品にとどまらず、信号ラインを形成する抵抗・コンデンサにも見直しを行い、クラブユースを前提として設計された高音質ミキサーです。
- 入力は、PHONO 1系統、LINE1系統を5チャンネル装備し、ターンテーブルだけでなく、CDプレイヤー、サンプラーといった多様な機器に対応が可能です。
- フロントパネル上部に、全世界で高い評価を得た DCR-1200PRO と同様のスペックをもつ4バンドアイソレーターを標準装備しております。
- 出力はマスター（バランス・アンバランス）、サブマスター（アンバランス）の2系統を装備しています。サブマスターは、3バンドイコライザーを内蔵しており、ブース内での確実なモニターを実現します。LOW をカットすることにより、ブース内のハウリングをおさえることも可能です。
- ヘッドフォンモニターの切り替えには、PMC-400, PMC-46MK2で実績のあるロータリータイプのスイッチを使用しています。
- 各チャンネルには、1系統づつエフェクトセンド/リターンを装備しています。ディレイ・リバーブ等のエフェクターを接続可能です。
- 入力・出力にゲイン調整ボリュームを装備しています。レベルの異なる入出力機器に対応可能です。クラブ施工の際にも便利です。

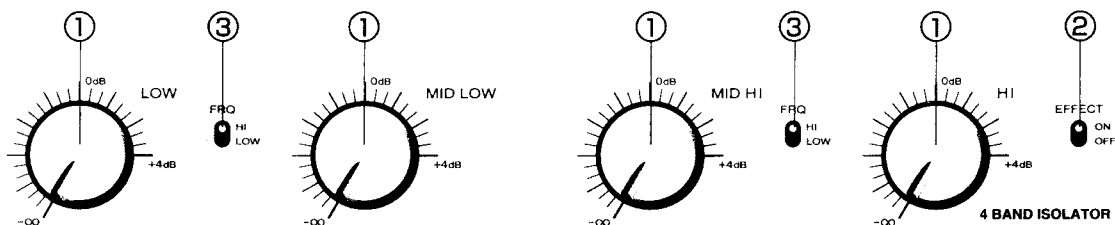
各部の名称と機能

フロントパネル

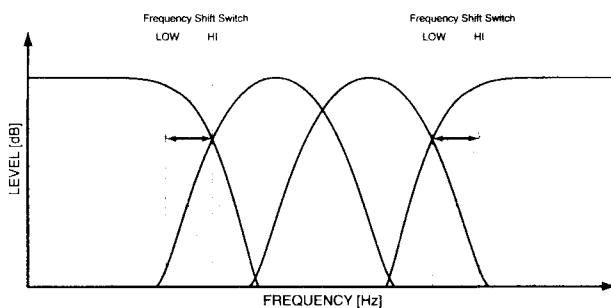


アイソレーターセクション

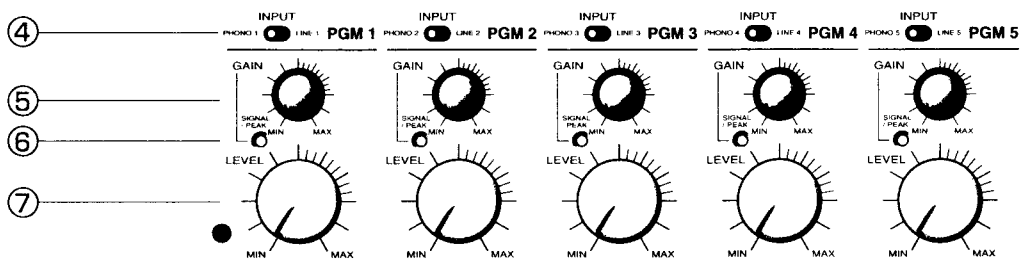
信号ソースを4つの帯域に分けて無限大(-∞)から+4dBまでの範囲でカット&ブーストするセクションです。



- ① ISOLATERボリューム (LOW, MID LOW, MID HI, HI)
各々4つの帯域でのカット(-∞)&ブースト(+4dB)が可能です。
- ② BYPASSスイッチ
①アイソレーターのON/OFFスイッチです。
- ③ 周波数切替 (FRQ.) スイッチ
LOW/MID LOW, MID HI/HI 各間の周波数の切替ポイントを設定するスイッチです。上にスイッチを倒すことにより、各ボリューム間の切替わるポイントが周波数の高い側にシフトします。

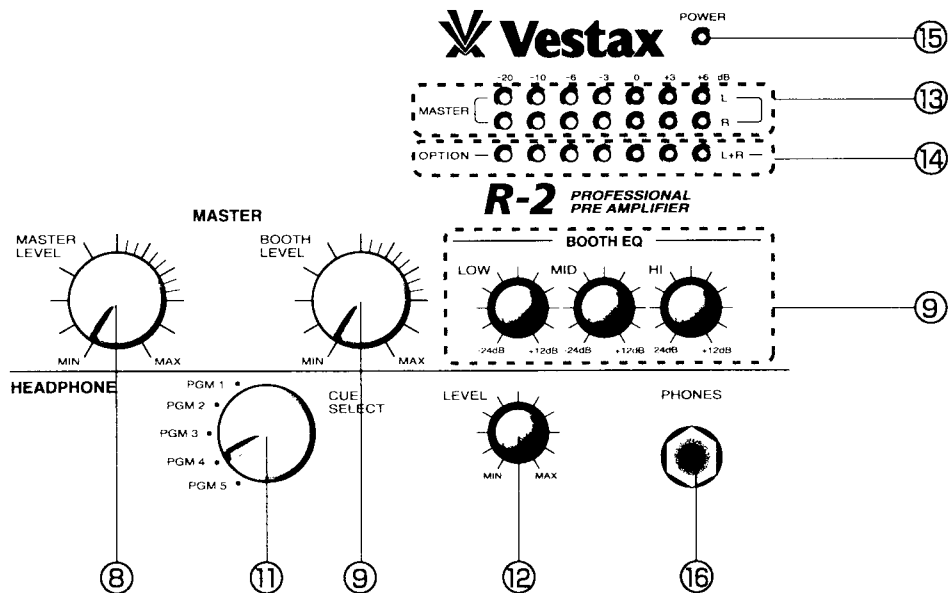


インプットセクション



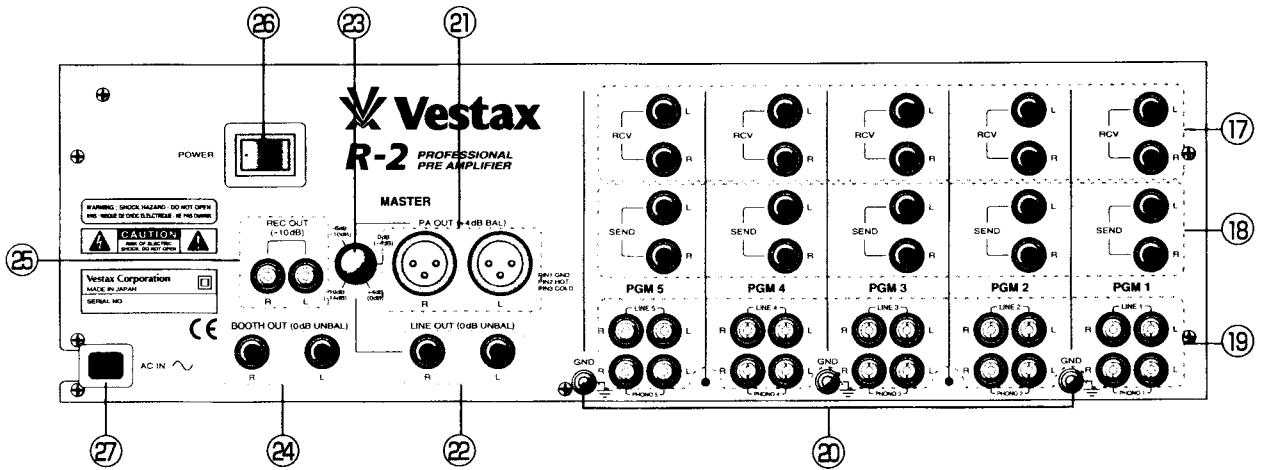
- ④ インプットスイッチ (PGM1~5)
入力システムを切り換えるためのスイッチです。PHONO、LINEの2システムです。
- ⑤ PGM GAIN ボリューム
各チャンネルの入力ゲインです。接続される機器に合わせて、レベルを調整して下さい。
- ⑥ PEAK LEDインジケーター
入力レベルに応じて、ランプの色が緑→黄→赤と変化します。入力されたレベルが大きい場合(過大入力)、赤色に点灯します。通常、赤色に点灯し続けない程度に、⑤PGM GAINボリュームを調整して下さい。
- ⑦ インプットボリューム (PGM1~5)
各チャンネルの音量を調整するためのボリュームです。通常目盛り7~8ぐらい(時計の2時)の位置で使用します。

マスターセクション



- ⑧ マスターボリューム
全体の音量を調整するためのボリュームです。通常マスターレベルメーター⑬が緑／赤の境界で点灯するように調整して下さい。
- ⑨ ブースモニターボリューム
ブースモニターへの音量を調整するためのボリュームです。ブースモニター等を接続した際に使用して下さい。
- ⑩ ブースイコライザー
サブマスター出力用のHI・MID・LOWの3バンドイコライザーです。ブースでのセッティング用として使用して下さい。LOWを下げることにより、DJブース内でのハウリングを防止します。
- ⑪ キューセレクトスイッチ
ヘッドフォンジャック⑬でモニターする音声を選択するスイッチです。
- ⑫ ヘッドフォンレベル
ヘッドフォンジャック⑬から出力される音量を調整します。
- ⑬ マスターレベルメーター
マスターボリューム⑧のレベルを表示します。通常緑／赤の境界で点灯するようにレベルを調整します。
- ⑭ オプションメーター
キューセレクトスイッチ⑩で選択した入力ソースのレベルが表示されます。
- ⑮ パワーインジケーター
電源がONになっている際に点灯します。
- ⑯ ヘッドフォンジャック
ヘッドフォンを接続します。
ヘッドフォンの適正インピーダンスは、8～150ohmです。

リアパネルセクション



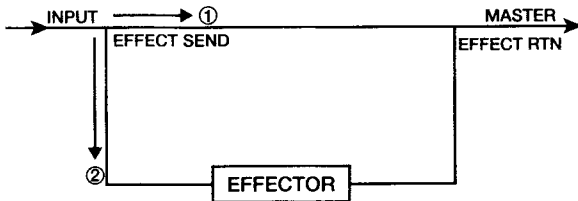
① PGM RTN ジャック

エフェクターからの出力を各 PGM へ戻すためのジャックです。エフェクターの出力ジャックからこのジャックへ接続して下さい。

② PGM SEND ジャック

エフェクターへ各 PGM の信号を出力するためのジャックです。エフェクターの入力ジャックへと接続して下さい。

注意：各 PGM への入力は通常下図の①のようにマスターへとダイレクトに出力されます。エフェクターを接続されている場合は②のような経路でマスターへと出力されます。①側の信号はマスターへと出力されません。



③ INPUT JACK (PHONO, LINE)

各再生機器を接続する JACK です。PHONO にはターンテーブル、LINEにはCDプレイヤー、MDプレイヤー等の機器を接続して下さい。

④ GND TERMINAL

ターンテーブルのアース端子とアース線で接続して下さい。ハムノイズを減少させます。

⑤ PA OUT (-10dB~+4dB 可変, BALANCE)

マスター出力のバランス出力端子です。バランス入力を装備したパワーアンプ等に接続して下さい。ピン配置は、PIN1→GND, PIN2→HOT, PIN3→COLDです。

⑥ LINE OUT ジャック (-14dB~0dB 可変, UNBALANCE)

マスター出力のアンバランス出力端子です。アンバランス入力をもつアンプ等と接続して下さい。

⑦ OUTPUT LEVEL

PA OUT (⑤)、LINE OUT (⑥) の基準出力レベルを変更するためのボリュームです。PA OUT、LINE OUTとも共通のボリュームです。各出力の可変幅は以下のようになります。

PA OUT -10dB~+4dB

LINE OUT -14dB~0dB

⑧ BOOTH OUT ジャック (-10dB, UNBALANCE)

ブースアウト出力端子です。DJ ブース等への出力としてお使い下さい。録音用のサブ出力としても使用できます。

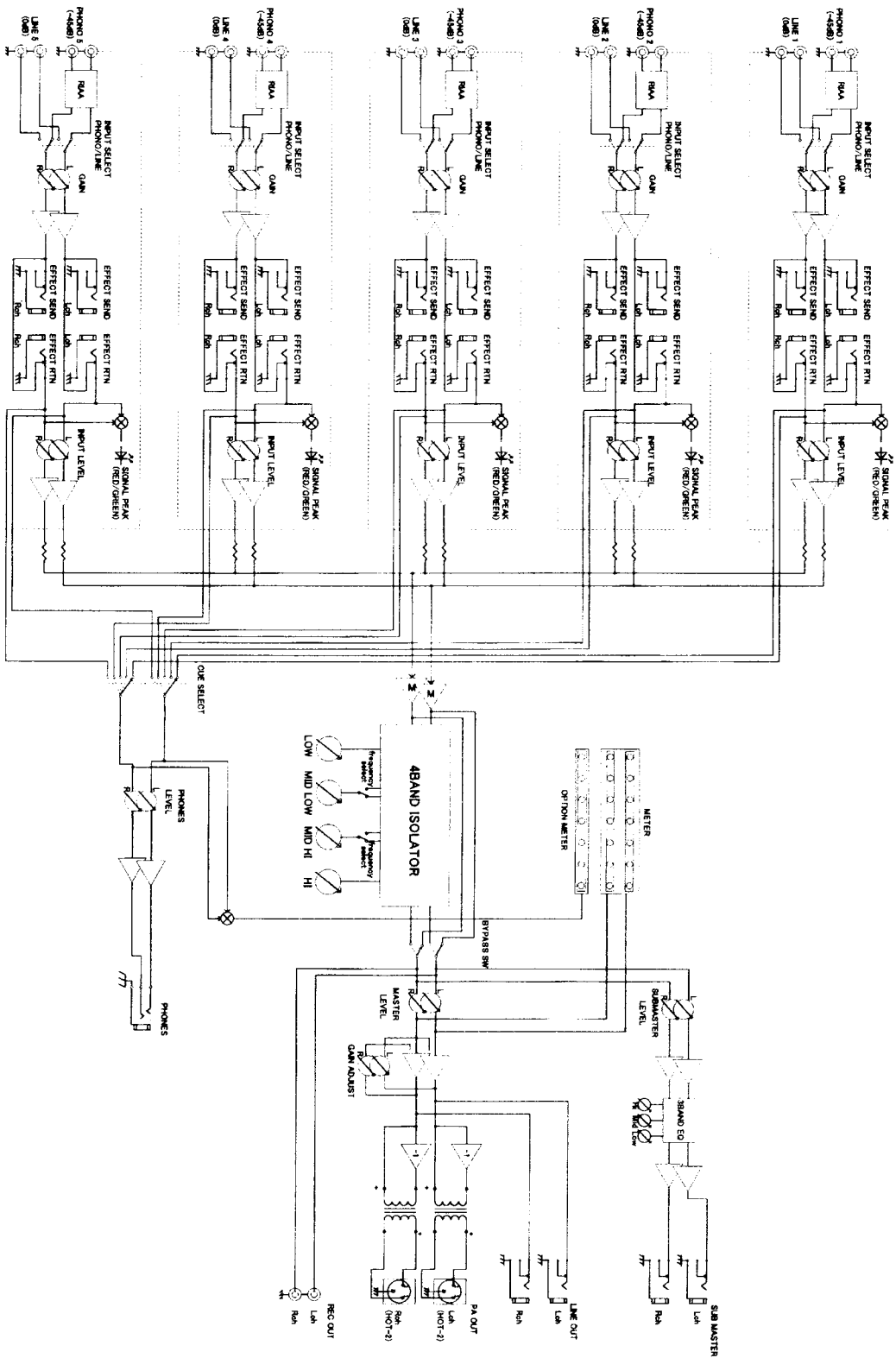
⑨ REC OUT ジャック (-10dB 固定 UNBALANCE)

録音用のアンバランス出力です。

⑩ 電源スイッチ

⑪ 電源ケーブル

ブロックダイアグラム



故障かな？と思ったら

本機の調子がおかしいとき、修理に出される前にもう一度点検してください。
それでも正常に動作しないときは、お買い上げになった販売店にご相談ください。

症状	考えられる原因	処置
電源が入らない。	電源プラグがはずれている。	確実に電源プラグを差し込む。
電源を入れても音が出ない。	レコードプレイヤー本体の出力をアンプ/オーディオミキサーのAUX INまたはLINE INに接続していませんか。	目的のソースがどこに接続されているか確認し、インプットスイッチの設定をやり直す。
	各機器の接続が間違っていないですか。	正しく接続する。
	MASTER LEVEL ヴォリュームや、各音量ヴォリューム調整がMINになっていませんか。	各音量ヴォリュームを適正な位置に調整する。
音量が小さい。	レコードプレイヤーの出力ケーブルをR-1本体のLINE INPUTに接続していませんか。	R-2本体のPHONO INPUTに接続し直す。
	レコードプレイヤーのカートリッジに、MCタイプを使用していませんか。	カートリッジをMMタイプに交換する。
音がひずむ。	R-1の出力を、プリメインアンプのPHONO入力に接続していませんか。	プリメインアンプのAUX等の入力に接続し直す。
	出力レベル高いCD、MDプレイヤー等を接続していませんか。	R-1のGAIN ヴォリュームを下げる。
左右の音が逆になる。	各機器の接続が左右逆になっていませんか。	正しく接続する。
演奏中にブーンという低い音(ハム音またはバス音)がはいる。	接続コードの近くに蛍光灯などの電気機具や電源コードがありませんか。	蛍光灯または他の機器の電源コードをできるだけ離してみる。
	レコードプレイヤーのアース線がはずれていませんか。	アース線をR-1本体のGNDターミナルに接続する。

保証、アフターサービスについて

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書 (別添)

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読み後、大切に保管してください。

保証期間
お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り6年です。

この期間は通産省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
(保証期間中であっても、内容により有償となる場合があります。)

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
見積りの必要な場合はあらかじめお伝えください。

便利メモ	お買い上げの日	
	お買い上げ店名	☎ () -

主な仕様

		NOMINAL INPUT LEVEL	MAXMUM INPUT LEVEL	MPEDANCE
INPUT SECTION	PHONO 1~5 L/R (RCA PIN JACK)	-48dB	-18dB	57kΩ
	LINE 1~5 L/R (RCA PIN JACK)	-10dB	+20dB	16kΩ
	AUX RETURN 1~5 L/R (1/4 inch PHONE JACK)	-10dB	+16dB	15kΩ
		RATED OUTPUT	MAXMUM OUTPUT	MPEDANCE
OUTPUT SECTION	AUX SEND L/R (1/4 inch PHONE JACK, UNBALANCE)	-10dB	+22dBv	220Ω
	PA OUT L/R (XLR MALE 3PIN, HOT~2, BALANCE)	+4~-10dB 可変	+24dBv	100Ω
	LINE OUT L/R (1/4 inch PHONE JACK, UNBALANCE)	±0~-14dB 可変	+22dBv	220Ω
	SUB MASTER (1/4 inch PHONE JACK, UNBALANCE)	0dB	+22dBv	220Ω
	REC OUT (RCA JACK, UNBALANCE)	-10dB	+19dBv	600Ω
	HEAD PHONE OUT (1/4 inch PHONE JACK)	-	200mW (47Ω LOAD)	47Ω
FREQUENCY RESPONSE	20 ~ 20kHz (± 0 ~ -1dB)			
CHANNEL CROSSTALK	< -80dB			
S/N RATIO	< -68dB (phono input short)			
DEMENTION (W x H x D)	482 x 138 x 230 (mm)			
FADER ATTENUATION	> 88dB (IF.MF)			
WEIGHT	8kg			
POWER	AC 100V , 22W			

